

相談支援センター アルペジオ

基本方針

土佐厚生会の基本理念（愛情・奉仕・連帯）・基本方針を遵守し、人権の尊重とプライバシーの保護に努めると共に、人としての尊厳を重んじ、一人ひとりに思いやりと気づかいのできる適切な支援を心がけます。

目標

特定相談支援事業の円滑な運営管理を図るとともに、利用者の意思及び人格を尊重して、常に当該利用者等の立場に立った適切な指定計画相談支援の提供につとめます。

事業計画

- 1 利用者がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、サービス利用計画の作成及び継続的なモニタリング等を行い適切な障害福祉サービスの利用が行われるようにつとめます。
- 2 土佐厚生会を利用されている利用者を中心にサービス利用計画案の作成やモニタリングの実施を図ります。
- 3 相談支援に関する説明会や各種研修会等に積極的に参加して、相談支援専門員としての専門性を高めます。
- 4 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律やその他関係法令を遵守し、事業運営を図ります。
- 5 サービス担当者会議、モニタリング・評価を確実に行います。会議録、経過記録、評価作成については迅速に、かつ要点を捉えた書類作成を行います。
- 6 個人情報保護を確実にいき、個人情報は同意に基づき適正に使用します。特に関係機関や他事業所への情報提供については慎重・適正につとめます。
- 7 利用者意向調査を行い、サービスの向上に努め、利用者及び家族等からの苦情に迅速かつ適切な対応を図ります。
- 8 南国市及び地域との連携を図り、地域に支持される事業所づくりを推進します。